

一関市過疎地域持続的発展計画(案)に対するご意見の概要及びご意見に対する考え方

意見数：10件（4人）

No.	ページ番号	該当項目等	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	担当課
1	14ページ	2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成	<p>ぜひ、旗印にしてもらいたいものがあります「五億年前からのジオ(地層)安住の地プロジェクト」。</p> <p>巨大地震やゲリラ豪雨、深層崩壊等々、とりまく環境が脅威となってきた昨今、この旧東磐井郡は日本の中でも安心して暮らせる地層の上にあるということを知りました。</p> <p>(1) 南部北上帯と言って、日本最古の地層の一つであるゴンドワナ大陸(アフリカ、南アメリカ、南極、オーストラリア大陸などの前身となる大陸)の北縁で、約5億年前(古生代カンブリア紀)に形成されました。</p> <p>(2) 故にこの地方は、①活断層がない、②(崩れやすい)火山灰層がない、③海底が隆起してできる流れ盤がない(巨大崩壊のリスク)。</p> <p>(3) 歴史面では5億年前の地層であるためか、この辺り(東磐井地方、気仙地方、江刺地方)は金山だらけで、かつてマルコポーロが「黄金の国ジバング」と呼んだらしい。つまり、平泉の黄金文化、東大寺の大仏など、荘厳さを支えた地域でもあるわけです。源氏の御曹司、源義経は多感な青年時代(6年)をこの地で過ごし、武術、馬術の技などを体得、目をみはるような活躍を成し遂げました。</p> <p>(4) 西に(40分)温泉はあるし、東に(40分)海はあるし、冬は雪おろしをしなくても大丈夫。</p> <p>これらを、退職して第2の人生を設計されている方々、自然豊かに子育てしたい方々にアピールしてはどうでしょうか。</p>	<p>・本計画の施策は、令和3年度から7年度までを計画期間とする「一関市総合計画後期基本計画」や「第2期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策との整合を図って進めていくこととしています。</p> <p>・移住を検討している方の年代やニーズは多様化していることから、市の魅力を様々な視点で発信することは大切なことだと認識しており、引き続き市の魅力を発信してまいります。ご意見については、参考とさせていただきます。</p>	財政課 交流推進課
2	16ページ	2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 (3) 計画 過疎地域持続的発展特別事業	<p>【追加】 大学連携地域創生事業(関連:文部科学省) 大学と連携して地方を活性化するための研究、実践の場 (例:北里大学-大船渡市、岩手大学・立教大学-陸前高田市)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術、歴史発掘、美術芸術、スポーツ等をテーマ ・研究施設、セミナー施設を開放 ・研究成果は市の施策に反映 ・民泊または宿泊施設の提供、補助金の活用 	<p>・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。</p> <p>・大学との連携については、大正大学や岩手大学等と協定を結ぶなど、連携した取組を進めてきているところです。今後も、各大学との連携の中で、具体的な事業を検討してまいります。</p>	財政課 政策企画課
3	16ページ	2 移住・定住・地域間交流の促進、人材育成 (3) 計画 過疎地域持続的発展特別事業	<p>【追加】 ふるさと会交流支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元一関市の現況を伝え、市民との交流、イベントへの参加 ・できるだけ家族(子ども)参加を基本とする(補助) ・Uターン、Iターン支援事業の紹介 ・ふるさと納税への協力 ・いちのせきファンクラブの拡充発展 	<p>・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。</p> <p>・本計画の事業として選定していませんが、移住定住関係、ふるさと納税、いちのせきファンクラブのPR等、既にふるさと会の皆様にご協力をいただいているところであり、機会を捉えてUターンやIターン支援事業の紹介を行ってまいります。引き続き、ふるさと会との連携や交流事業の充実に取り組んでまいります。</p>	財政課 交流推進課 工業労政課

No.	ページ番号	該当項目等	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	担当課
4	18ページ 21ページ 26ページ	3 産業の振興 (1) 現況と問題点 ア 農林業 ①②③⑤⑧⑩ (2) その対策 ア 農林業 ①②⑥⑨⑩ 設定する指標	<p>少子高齢化の進行が最大の市政課題です。若年層が減少し続ければ、地域を担う人の一人当たりの負担が増加し、若者の流出を加速化する可能性があります。地域コミュニティのみならず市の持続性にも危機です。人口減少による交付金の減少、産業停滞による法人税減収と土地評価額下落による固定資産税の減少、インフラ改修の非効率化など財政面に影響が及びます。</p> <p>また、農業後継者不足により、市の魅力である豊かな自然景観が保全されずに放置されれば、自然の豊かさという移住・定住の最大の根拠を失うだけでなく、自然景観の復元を不可能にします。</p> <p>若者の地元定着、地域コミュニティの持続性確保、農地の活用促進、自然景観の保全などを背景に、市は一次産業を基幹産業と位置付け、若者の新規就農者を支援し、認定農業者としての自立を求めています。</p> <p>一関市総合計画後期基本計画に「稼ぐ力」を高めることを掲げています。産業として付加価値生産性を高め、就労者の所得向上に反映させていかなければ、人口流出を止められないからです。これは第一次産業も同様で、労働の量と所得が他の産業、あるいは他地域での就労との格差があれば、就農意欲が阻害されます。就農を促すのであれば、その暮らしぶりも含めた目標設定と評価指標を設定しなければ人任せにしかありません。</p> <p>生産技術、経営管理能力をどう高め、労働生産性や収益性向上に結び付けるのかという具体的構想の下に、現状分析、課題設定、対策立案(P)、実施指導(D)、指標による評価分析(C)、生産とマーケティングを合わせた改善策の検討(A)が必要になると思います。</p> <p>認定農業者になることも高い壁だと言われていますが、設定する指標の新規就農者の増加数と認定農業者新規認定者の増加数が反転しているのは理解できません。農業者の就労実態と所得を改善するための具体的指導を継続する手立てを、計画に盛り込むことが必要になっています。</p>	<p>・本計画の施策は、令和3年度から7年度までを計画期間とする「一関市総合計画後期基本計画」や「第2期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策との整合を図って進めていくこととしています。</p> <p>・「一関市総合計画後期基本計画」において、農業生産力を維持するために必要な中心経営体の育成を目指し、1年間に確保すべき新規就農者の目標を24人と定め、「新規就農ワンストップ相談窓口」の開設など、新規就農者に対し包括的な支援を実施しているところであり、引き続き、地域農業を持続的に支える担い手の確保と育成に取り組んでまいります。ご意見については、今後の施策の参考とさせていただきます。</p>	財政課 農政課
5	28ページ	3 産業の振興 (3) 計画	<p>【追加】 中東北の基地「一関」の発展にむけて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の特産品販売と沿岸の魚介類販売とコラボ「一関青果市場」(北上製紙跡地、菜の花プラザ、遊水地公園) 	<p>・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。</p> <p>・地産外商促進事業の中で、これまでも近隣自治体(沿岸自治体)と連携した取組を進めています。引き続き、近隣自治体(沿岸自治体)と連携し、当地方の地域資源の魅力の向上や発信に取り組んでまいります。</p>	財政課 地産地消・外商課

No.	ページ番号	該当項目等	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	担当課
6	28ページ	3 産業の振興 (3) 計画	<p>【追加】 中心市街地活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗の解消 (店舗移転促進支援事業、店舗開店支援事業、店舗所有者への意向調査の実施) ・大町商店街青空駐車場 歩行者天国の区間を逆に車両天国に(通年または期間限定で無料化) ・一関市貸自転車事業 対象は観光客、ビジネス客(関連:自転車道の整備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。 ・空き店舗の解消については、市と一関商工会議所が連携し、会議所が窓口となり、商店街の空き店舗を活用しての開業相談や、開業する際の内装工事費や家賃に対し補助を行っています。今後も、空き店舗の有効活用と新たに起業したいという方の支援策として、空き店舗補助金を継続し、解消に努めてまいります。 ・大町商店街青空駐車場については、大町商店街は民間の駐車場が多く集まるエリアであり、無料化は難しいと考えます。引き続き、中心市街地で行っているまつりやイベントを支援し、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、市民をはじめ多くの方の誘客促進に取り組み、活性化に努めてまいります。 ・一関市貸自転車事業については、市営ではありませんが、現在、一ノ関駅前観光案内所、骨寺村荘園交流館若神子亭、巖美溪温泉いづくし園の3か所で、レンタサイクルを実施しています。引き続き、観光客の目的地への移動の利便性を高めるとともに、より一層の周遊観光の促進を図る取り組みを関係団体等と連携して進めてまいります。 	財政課 商政課 観光物産課
7	34ページ	4 地域における情報化 (1) 現状と問題点	<p>旧東磐井郡のFM岩手が未だに難聴地域です。一関コミュニティFMあすも、IBCワイドFM室根中継所と改善されましたが、FM岩手は室根中継所なので聞こえづらいですので、項目の追加をお願いします。災害時に、岩手県内のラジオで情報収集ができるようにしてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画の施策は、令和3年度から7年度までを計画期間とする「一関市総合計画後期基本計画」や「第2期一関市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の施策との整合を図って進めていくこととしています。 ・県内全域を放送対象地域としている民放FMラジオ放送「エフエム岩手」の難聴対策については、放送事業者に対し市民の声を伝え、国の補助制度を活用した難聴対策の実施について働きかけを行ってまいります。 	財政課 総務課
8	36ページ	5 交通施設の整備、 交通手段の確保 (1) 現況と問題点 ア 道路、橋梁	<p>「地域間を結ぶ広域的な幹線道路の整備や、地域に密着した市民生活にとって関わりの深い生活道路の整備」と明記されてありますが、国道284号の室根バイパス、薄衣バイパス、国道342号の花泉バイパスなどが整備されましたが、一関市内と大東町を結ぶ主要地方道一関大東線(19号)は新狭山トンネル整備以降、改善があまり見られません。摺沢・柴宿間の生出バイパス、摺沢・大原間の大森峠道路改良。</p> <p>大東中学校に大原中学校と興田中学校がまもなく統合されるので、県道沖田渡民線(104号)の峠のヘアピンカーブを解消して、通学しやすい環境整備をお願いします。</p> <p>興田地区から、生活用品のスーパーマーケット、コンビニエンスストア、ドラッグストアが整っている摺沢地区に買い出しに出かけることが多いので、道路改良整備を県の統一要望に盛り込んでほしいです。</p>	<p>道路整備については、市内各地域より多くの道路整備要望をいただいています。交通量や周辺の利用状況を踏まえ、必要な国道や県道の改良、整備については、管理者である国や県に対して要望活動を行っており、今後も継続して要望を行ってまいります。</p>	道路建設課 建設整備課

No.	ページ 番号	該当項目等	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	担当課
9	50ページ	6 生活環境の整備 (3) 計画	<p>【追加】 ゴミ処理 負の資産ではなく+(プラス)の資産に転化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カーボンニュートラル時代に即応 ・排出CO2「ゼロ」→再生可能エネルギーへ (二酸化炭素を利用して事業化、水素エネルギーや工業製品への転化) ・ごみ処理場と研究施設の連動と起業 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。 ・ご意見については、今後の事業の参考とさせていただきます。 	財政課 生活環境課
10	76ページ	11 地域文化の振興等 (3) 計画	<p>【追加】 文化芸術 芸術大学生地域応援隊事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵画、彫刻、工芸等の作品を当地方で製作し、当地方にて発表、展示 ・学生の長期休業期間を合宿、宿泊して作品を製作 ・空き校舎、空き教室の活用(年間で個人または大学と契約する) ・小中学校の美術教育との連動、連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・本計画に記載している計画(事業)は、一関市総合計画実施計画(令和3年度～5年度)及び令和3年度補正予算で計上した事業のうち、国の支援措置である過疎対策事業債の活用を見込む事業を選定しています。 ・本計画の事業として選定していませんが、文化芸術の振興については、団体の自主的な活動に対する支援や、市民の文化芸術活動の発表の場として各地域における文化祭の開催など、様々な事業を計画しています。ご意見については、今後の事業の参考とさせていただきます。 ・閉校校舎等の活用方法に係るご意見については、一つの案として参考とさせていただきます。 ・小中学校美術教育及び中学校部活動での活用に係るご意見については、一つの案として参考とさせていただきます。 	財政課 いきがいづくり課 教育総務課 学校教育課